

日本声楽発声学会

第 111 回 例会

令和 4 年（2022 年）11月27日（日）

9：55 ～ 16：30（受付 9：30より）

東京藝術大学音楽学部

大講義室（5-109）・第6ホール

（JR 上野駅公園口より徒歩 10 分）

（お願い）

① 携帯電話等音の出るものは電源をお切りください。

② 録音、録画、写真撮影は固くお断りいたします。

（なお、本学会では記録用として録音録画はしますが、それ以外は個人のプライバシー保護のため、
厳禁といたします。違反の場合は機材等を学会でお預かりすることがあります。）

日本声楽発声学会 第 111 回例会 プログラム

総合司会

副会長 佐々木 正利

開会挨拶 9:55 ~ 10:00

会長 川上 勝功

A 研究発表 10:00 ~ 12:15 (5-109 大講義室)

司会 副会長 齊藤 祐

1) 10:00 ~ 10:30

発表者：齊田 晴仁 Saida Haruhito

テーマ：ハイスピードカメラと EGG で見た 4 つの声帯振動様式について

略 歴：医学博士、さいだ耳鼻咽喉科クリニック院長、ヴォイステック音声研究所、
昭和大学耳鼻咽喉科兼任講師、日本大学芸術学部音楽科非常勤講師。

2) 10:35 ~ 11:05

発表者：佐藤 心之介 Satoh, Shinnosuke

テーマ：「声楽発声の呼吸と構え」について

—本年度出版予定である著書「ヴォイス・トレーニング」より第 1 章の解説—

略 歴：元江東区立中学校長、声楽家、日本声楽発声学会相談役

3) 11:10 ~ 11:40

発表者：北薊 るみ子 Kitazono Rumiko

テーマ：脳波測定データから見る Acuto（高音）発声の為の鼻腔共鳴圧縮訓練
（ニンニン）が及ぼすその効能について

略 歴：武蔵野音楽大学音楽学部声楽科卒業。同大学院修了。在学中は、疋田生次郎、
ロドルフォ・リッチ、大谷冽子に師事。1983 年、イタリア政府給費留学生
試験を通して、渡伊。イタリアにおいては、聖チェチーリア音楽院、ヴィヴァ
ルディ音楽院で学んだ他、オペラの殿堂スカラ座でも、研鑽を積む。
カンポガリアーニ、スプルッツォラ、グァリーニ、バラッキ、オーセスの諸氏
に師事。聖パウロ国際大学大学院主任教授。

11:40 ~ 11:50 質疑応答

4) 11:50 ~ 12:00

発表者：森井 佳子 Morii Yoshiko

テーマ：第 10 回 I C V T 国際声楽指導者会議に出席して

略 歴：活水女子大学文学部英文学科及び活水女子大学音楽学部演奏学科声楽コース卒
業。元長崎県公立学校教諭。元横浜市立学校教諭を経て国際コーディネーター、
声楽家。

昼食 12:00 ~ 13:00

B. 特別講演 13:00 ～ 15:00 (第6ホール)

司会 佐々木 正利

講師：小林 道夫 Kobayashi Michio ピアニスト チェンバリスト 指揮者

内容：ドイツ歌曲公開レッスン



〔略歴〕

1933年1月3日東京都世田谷区生まれ。都立小山台高校を経て、東京藝術大学音楽学部楽理科卒業。ドイツのデトモルト音楽大学に留学、幅広く研鑽を積む。帰国後はチェンバロ、ピアノ、室内楽、指揮など多方面にわたり活躍、特にバッハ、モーツァルト、シューベルトの解釈、演奏は高く評価されている。1970年には東京藝術大学バッハカンタータクラブの指揮者に迎えられ、後の日本のバッハ演奏の中心的な存在になる演奏家を数多く育てた。数多くの世界的名演奏家たちとも共演を重ねて

おり、最も経験豊かな音楽家のひとり。1956年毎日音楽賞・新人奨励賞、1970年第1回鳥井音楽賞（現サントリー音楽賞）、1972年ザルツブルク国際モーツァルテウム財団モーツァルト記念メダル、1979年モービル音楽賞、2019年第30回日本製鉄音楽特別賞をそれぞれ受賞。1975年「清里音楽祭」を創設し音楽監督（～2004年第30回で終了）を、1981年から「ゆふいん音楽祭」にも参加しアドバイザー（2004～2009）を務め、地域の音楽振興に長年に亘り尽力した。国立音楽大学大学院教授、東京藝術大学客員教授、大阪芸術大学大学院教授を歴任し、現在、大分県立芸術文化短期大学客員教授。

○ 受講生と受講曲

* 星野 正人 Masato, Hoshino テノール（国際フランツ・シューベルト協会会員）

Pf：小林 滉三

Franz Schubert 〈Die Götter Griechenlands〉D677、〈Herbst〉D945

F. シューベルト 〈ギリシャの神々〉作詞 F. v. Schiller、〈秋〉作詞 L. Rellstab

* 田中 雅史 Masahumi Tanaka, バリトン（東京藝術大学大学院修士課程独唱科在学中）

Pf：安野 美咲

R. Wagner: “Im Treibhaus” von 《Wesendonck Lieder》

R. ワーグナー 《ヴェーゼンドンク歌曲集》より「温室にて」

G. Mahler: “Ich bin der Welt abhanden gekommen” von 《Rückert-Lieder》

G. マーラー 《リュッケルト歌曲集》より「私はこの世に捨てられて」

* 釧持 瑞穂 Mizuho Kenmotsu ソプラノ（国立音楽大学大学院修了）

Pf：早川 揺理

Robert Schumann 〈Der Nussbaum〉、Franz Schubert 〈Im Abendrot〉

R. シューマン 〈くるみの木〉作詞 J. Mosen、F. シューベルト 〈夕映えの中で〉作詞 K. Lappe

C. 現役声楽家の演奏とお話 15:30 ~ 16:30 (第6ホール)

司会 佐々木 正利

講師: 大西 宇宙 Onishi Takaoki 声楽家 (バリトン)

Pf: 矢崎 貴子 Yazaki, Takako



〔略歴〕

武蔵野音楽大学及び大学院、ジュリアード音楽院卒業。2018年にプレミエオペラ財団国際声楽コンクールで第1位と共にホロストフスキー記念特別賞を受賞。シカゴ・リリック・オペラで研鑽し、世界初演オペラ「Bel Canto」にてデビュー。オーケストラ声楽作品のレパートリーは幅広く、「メサイア」、「マタイ受難曲」、モーツァルト「レクイエム」、「カルミナ・ブラーナ」、ヴォーン・ウィリアムズ「海の交響曲」、ツェムリンスキー「抒情交響曲」、マーラー「大地の歌」、「亡き子を偲ぶ歌」、ブリテン「戦争交響曲」等。カーネギーホールにて「カルミナ・ブラーナ」、シベリウス「クレルヴォ」、「ドイツレクイエム」のソ

のソリストを務めた。2019年にセイジ・オザワ松本フェスティバルにてルイーゼ指揮「エフゲニー・オネーギン」の題名役で日本オペラデビュー以来、国内外で「フィデリオ」「カルメン」「リナルド」「道化師」「電話」「ローエングリン」「椿姫」「トゥーランドット」等に出演。初CDはピアノに小林道夫を迎えて「詩人の恋」をBRAVO RECORDS（販売元キングインターナショナル）よりリリース。第30回五島記念文化賞オペラ新人賞、第30回日本製鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞受賞。

演奏曲目

Handel: MESSIAH “Thus saith the Lord… But who may abide”

ヘンデル《メサイア》より「万軍の主はこう言われる～しかし誰が耐え得るだろう」

Mozart: LE NOZZE DI FIGARO “Hai già vinta la causa?”

モーツァルト《フィガロの結婚》より「訴訟に勝っただと」

Korngold: DIE TOTE STADT “Mein sehnen, mein wännen”

コルンゴルト《死の都》より「私の憧れ、私の夢」

Tchaikovsky: IOLANTA “Kto mozhet s' ravnitsa”

チャイコフスキー《イオランタ》より「私のマティルダに誰が比べられよう」

Verdi: FALSTAFF “È sogno… o realtà?”

ヴェルディ《ファルスタッフ》より「夢かまことか」

閉会の挨拶

副会長 齊藤 祐

■「例会参加」及び「当日の昼食弁当」の申込みについて ■

お問合せ先

日本声楽発声学会事務局(佐々木 徹)

E-mail: info@jars-voice.org

Tel/Fax: 03-6804-0626

〒154-0002 東京都世田谷区下馬 3-14-4

【例会参加について】

- 正会員・学生会員は参加費不要です。 ※年会費納入をご確認お願いいたします。
- 臨時会員は参加費 6,000 円を、下記の郵便振替口座に 11 月 18 日 (金) までに納入ください。
大学院生以下 3,000 円 *当日、学生証をご提示ください。
- ・振込先：郵便振替口座 00170-0-119920 加入者名：日本声楽発声学会
- ・振込の通信欄に『11 月例会参加費』、所属・紹介者・住所・氏名をご記入ください。
- ・当日、臨時会員の方は参加費納入確認のため、振込受領書または振込明細をご持参ください。
- ・当日の参加受付も可能です。※資料準備の都合上、事前のお申込みをお願いしております。

【昼食弁当について】 大学美術館学生食堂

- ・価格：1,000 円（お茶付き、税込）
- ・申込み期日：11 月 11 日（金） ※事前申込のみ可能です。当日の申込は出来ません。
会員は、上記事務局へ、FAX, E-Mail, 葉書でお申込み下さい。電話はご遠慮ください。
臨時会員は、例会参加の際の『振込取扱票』通信欄に、『弁当希望』と明記してください。
- ・支払い方法
会員、臨時会員共に、当日、受付で 1000 円をお支払い頂き、引換券をお受け取りください。
- ・受取り方法 上記引換券を藝大・美術学部内レストラン『大学美術館学生食堂』に持参し、昼食弁当（お茶付）とお引換えください。
- ・『大学美術館学生食堂』でお召し上がりになれます。
- ・当日ご欠席の場合は後日お振込みいただきます。